

大分県大分市

黒木ファーム

くろき みどりこ
黒木 緑子さん



夫婦で一緒にできる農業に転職。農福連携にも積極的に取り組んでいます！

略歴

ご主人と一緒にできる仕事を探して市に相談。JAピーマン部会の紹介もあり、市が運営する「ファーマーズカレッジ」で2年間研修後、2019年に就農。ご主人とスタッフと楽しみながらピーマン作りを頑張っている。

若いスタッフの収入が減らないよう通年雇用するため、ピーマンの他に、試験的に冬出荷用のネギを1反栽培。今後は大根の栽培も検討している。

農福連携にも力を入れていて、現在、2名の障害者を雇用。支援施設で働いていた経験を持つスタッフに指導等を担当してもらっている。

今後は更に栽培面積を増やす予定で、福祉農園として、学習障害や心の病を抱える者に働く場を提供することを目指して準備中である。

3年目からは法人化し、インターネットのホームページも開設予定。



注目

2020年3月、農業女子プロジェクトに加入。7月には農政局大分県拠点で開催された県内メンバーとの初顔合わせとなった『情報交換会』にも出席しました。皆さんと交流を深めることができ、また色々なお話が聞けて大変勉強になりました。今後も貴重な情報共有の場として積極的に参加していきたいです。

ピーマンの作付け面積は現在4反。将来的には8反まで増やす予定です。



規格外などで廃棄となるピーマンは1日10コンテナ。もったいない！

★★今後の目標★★

日本のネギは人気があるので、将来、インターネットを利用して海外向けの販売にも取り組みたい。

また、形が悪くて出荷できないものや、赤ピーマンなど残り野菜をカット野菜やピクルス、粉末にしてお菓子の原料にするなど、加工品として有効活用したい。

また、将来、農業女子メンバーでイベントもやってみたいです。

～ほ場のトイレ問題～

障害を持つスタッフは日頃からお水で薬を飲む必要がありますが、ほ場からトイレが遠く、バイクに乗って行かなくてはいけないので、頻りにトイレに行かなくていいよう水を飲むことを我慢しています。そんなスタッフのため、ほ場の近くにトイレを作りたいと考えています！



TEL&FAX: 097-511-1206
E-mail: miko-3-3-3@ezweb.ne.jp

